

[033]九州大学生体防御医学研究所年報 : 2018年

<https://hdl.handle.net/2324/6617896>

出版情報 : 九州大学生体防御医学研究所年報. 33, pp.1-, 2019. Medical Institute of Bioregulation, Kyushu University

バージョン :

権利関係 :



Ⅱ 生医研セミナー（多階層生体防御システム拠点）

生医研セミナー（多階層生体防御システム研究拠点）

第769回 平成30年6月7日（木）

揚妻 正和

（生理学研究所 生体恒常性発達研究部門・特任准教授）

「光学的アプローチによる大脳皮質情報処理機構の解明 ①」

第770回 平成30年6月20日（水）

船引 宏則

（Laboratory of Chromosome and Cell Biology, The Rockefeller University）

「Regulations of mitotic processes by nucleosomes - molecular principles and implications in cancer biology and immunology」

（Seminar in English）

第771回 平成30年6月27日（水）

落合 博

（JST さきがけ、広島大学理学研究科数理分子生命理学専攻）

「多能性幹細胞における核ダイナミクスと遺伝子発現ゆらぎの関係性」

第772回 平成30年8月21日（火）

平山 明由

（慶應義塾大学先端生命科学研究所・特任講師）

「メタボロミクスを活用した疾患研究」

第773回 平成30年9月28日（金）

野澤 竜介

（エディンバラ大学・博士研究員）

「染色体構造を制御するクロマチン結合性RNAの役割」

第774回 平成30年9月5日（水）

Shelley L. Berger

（Epigenetics Institute, Departments of Cell and Developmental Biology, Genetics, Biology, University of Pennsylvania Philadelphia, PA, USA）

「Epigenetic pathways as targets in human disease」

（Seminar in English）

- 第775回 平成30年10月15日(月)
澤 新一郎
(北海道大学遺伝子病制御研究所 感染症態分野・准教授)
「粘膜バリア維持機構の解明」
- 第776回 平成30年11月2日(金)
佐々木 伸雄
(慶應義塾大学医学部消化器内科教室 特任助教・工学博士)
「基礎幹細胞学から応用研究へ：疾患生物学におけるオルガノイドの利用法」
- 第777回 平成30年11月2日(金)
金 玫秀
(京都大学 白眉センター・特定准教授)
「蛋白質の翻訳後修飾による粘膜防御システムの制御」
- 第778回 平成30年11月15日(木)
行川 賢
(シンシナティ小児病院・准教授)
「Epigenetics in the male germline from stem cells to sperm」
(Seminar in English)
- 第779回 平成30年11月1日(木)
Chukwuemeka George Anene-Nzelu
(Cardiovascular Research Institute, Yong Loo Lin School of Medicine,
National University of Singapore)
「The Role of OGG1 in doxorubicin-induced cardiotoxicity」
(Seminar in English)
- 第780回 平成30年12月3日(月)
越阪部 晃永
(Gregor Mendel Institute, Postdoctoral Fellow)
「クロマチンリモデリング因子を介したシロイヌナズナのヘテロクロマチン形成機構」
- 第781回 平成30年11月13日(火)
Martin Burke
(Associate Dean of Research, Carle Illinois College of Medicine)
「Democratizing Health Innovation」
(Seminar in English)

- 第782回 平成30年11月21日(水)
Eunhee Kim
(Department of Biological Sciences, Chungnam National University, Daejeon 34134, Korea, Visiting Professor, MIB)
「First-in-class drug development strategy for Parkinson's disease via interruption of death signaling」
(Seminar in English)
- 第783回 平成30年12月11日(火)
揚妻 正和
(生理学研究所 生体恒常性発達研究部門・特任准教授)
「光学的アプローチによる大脳皮質情報処理機構の解明②～恐怖記憶を制御する仕組み～」
- 第784回 平成31年1月29日(火)
豊國 伸哉
(名古屋大学大学院医学系研究科 生体反応病理学・教授)
「がん研究におけるフェロトーシス Ferroptosis in Cancer Research」
(Seminar in English)
- 第785回 平成31年1月11日(金)
胡桃坂 仁志
(東京大学定量生命科学研究所・教授)
「エピジェネティクスを制御するクロマチンの構造基盤」
- 第786回 平成31年2月8日(金)
浅井 義之
(山口大学大学院医学系研究科システムバイオインフォマティクス講座・教授
山口大学大学院医学系研究科 医学部附属病院
AI システム医学医療研究教育センター・センター長)
「医用AIとシステム医学の融合を目指した取り組み」
- 第787回 平成31年3月5日(火)
Wenyi Wei
(Beth Israel Deaconess Medical Center, Harvard Medical School)
「Targeting Cell Signaling Pathways for Cancer Therapies」
(Seminar in English)

第788回 平成31年2月18日(月)

Abbas Fotovati

(University of British Columbia・Senior Research Veterinarian)

「GLP and drug safety studies- Hints for academic researchers」

(Seminar in English)

第789回 平成31年3月4日(月)

鈴木 マリ

(東京都医学総合研究所 運動・感覚システム研究分野

糖尿病性神経障害プロジェクト・主任研究員)

「ショウジョウバエを用いた神経変性疾患研究」

第790回 平成31年3月28日(木)

遠藤 英也

(九州大学・名誉教授、鳥取大学・名誉教授、東京大学医科学研究所・客員研究員)

「私の最近の癌研究」